

Asiage

九州国立博物館 季刊情報誌

KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

電子ブック
はじめました!



【アジアージュ】

2023 AUTUMN vol.70



古代文明を体感せよ

特別展

古代メキシコ

マヤ、アステカ、テオティワカン

【会期期間】

2023年10月3日(火)▶12月10日(日)

北斎の肉筆画が登場!



4階
文化交流展示室

学芸員

「イチ推し」
作品を紹介!

詳しくは中面にて



GOBIERNO DE
MÉXICO

RELACIONES
EXTERIORES
SECRETARÍA DE RELACIONES EXTERIORES

CULTURA
SECRETARÍA DE CULTURA



INAH

特別展

古代メキシコ

マヤ、アステカ、テオティワカン

2023年10月3日(火)▶12月10日(日)

古代メキシコ文明の謎に迫る約 140 件を一挙公開！

マヤの「赤の女王」初来日！ライブ感溢れる世界遺産体験！



今から1万3,000年以上前、私たち日本人と同じモンゴロイドがアジアからアメリカ大陸にやってきます。紀元前1,000年頃から、メキシコの変化に富んだ自然環境に適応した多様なメソ(核)アメリカ文明が展開することになるのです。本展では、特徴的な3つの文明をたどりながら古代メキシコの世界をご紹介します。

担当学芸員
小澤 佳憲さん

1. トウモロコシ

トウモロコシは昔も今もメキシコの主食。マヤの神話によれば「人間はトウモロコシから作られた」とか。神々の像にもしばしばトウモロコシが表現される。

メタテ(石皿)とマノ(石棒)
テオティワカン文明 250～550年
テオティワカン・ベンティージャ出土
テオティワカン考古学ゾーン*3



古代メキシコを紐解く4つのキーワード

2. 天体と暦

雨季と乾季がハッキリしたメキシコでは農耕のために正確なカレンダーが求められ、太陽や月、星を観測する技術が発達した。

夜空の石板
アステカ文明 1325～1521年
メキシコシティ出土
メキシコ国立人類学博物館蔵*2



3. 球技

手や膝より下を使わず、主に腰でゴムのボールを打ち合うゲームが盛んに行われた。儀式や賭けのほか国家間の戦争の代替行為にもなったそう。

球技をする人の土偶
マヤ文明 600～950年
ハイナ出土
メキシコ国立人類学博物館蔵*2



4. 人身供犠

「あらゆる命は他者の犠牲によって成り立つ」という倫理観のもと、王や貴族は進んで自らを傷つけ血を捧げる儀礼を行うとともに、捕虜などを生贄とした。

チャクモール像
マヤ文明 900～1100年
チチェン・イツァ、
ツォンバンリ出土
ユカタン地方人類学
博物館 カントン宮殿蔵*1



三大ピラミッドを擁する計画都市

テオティワカン文明

紀元前1世紀～後6世紀に繁栄したテオティワカン。現地語で「神々の座所」を意味する都市には巨大ピラミッドを取り巻くように建物が整然と配置。10万人ほどの人々が暮らしていたといわれますが、その民族や言語は未解明のまま。謎とロマンに満ちた文明なのです。近年の発掘調査や研究をもとにその全貌に迫ります。



生贄12体ともに奉納
異国の石で作られた人形

モザイク立像

テオティワカン文明 200～250年
テオティワカン、月のピラミッド、埋蔵墓6出土
テオティワカン考古学ゾーン*3



人形骨壺

サポテカ文明 450～550年
テオティワカン、オアハカ地区出土
メキシコ国立人類学博物館蔵*2

サポテカ文明の特徴を持つ壺がテオティワカン内で出土。異文明との交流がうかがえる。



死と再生を暗示する「沈んだ太陽」

死のディスク石彫

テオティワカン文明 300～550年
テオティワカン、太陽のピラミッド、太陽の広場出土
メキシコ国立人類学博物館蔵*2

◆ 関連年表 ◆	2000		紀元前		紀元後		250		950		1521	
	時代区分	先古典期										
◆	メキシコ沿岸部	オルメカ		前1500		前400						
	メキシコ中央高原			前100		テオティワカン		800		トルテカ		
	マヤ地域	前1200				550		アステカ		1521		
◆	日本	前14000～縄文時代		前400～弥生時代		300～古墳時代		600～飛鳥時代		800～平安時代		
								1200～鎌倉時代		1300～南北朝/室町/安土桃山時代		

精緻な暦や文字に彩られた王朝文化

マヤ文明

紀元前1200年～紀元後16世紀頃、ユカタン半島を中心に熱帯雨林地帯で栄えたのがマヤ文明です。後1世紀頃には王朝が成立し、周辺地域と交流や戦争を繰り返して、一大ネットワーク社会を形成。公共建築や集団祭祀、精緻な暦を持つ文化を発展させました。マヤ文字によるレリーフがそれらを今に伝えています。



マヤ文明 碑文の神殿(パカル王墓)*1

トニナ石彫171

マヤ文明 727年頃
トニナ、アクロポリス、水の宮殿出土
メキシコ国立人類学博物館蔵*2



ジャガーの土器

マヤ文明 600～950年
タバスコ州出土
メキシコ国立人類学博物館蔵*2

猿やジャガーなど、様々な動物が神として崇拝される。



猿の神とカカオの土器蓋

マヤ文明 600～950年 トニナ出土 トニナ遺跡博物館蔵*5



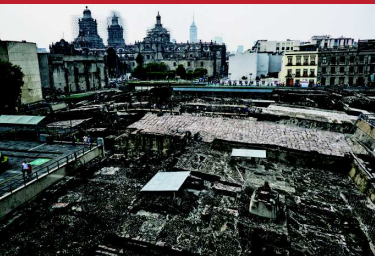
星の記号の土器

マヤ文明 700～830年
出土地不明
ユカタン地方人類学博物館 カントン宮殿蔵*5

次のページでアステカ文明を紹介するよ



強大な軍勢力と貢納制を背景に繁栄した アステカ文明



アステカ文明
テンプロ・マヨール(大神殿)*1

14世紀、現在のメキシコシティに首都テノチティランを置いたのがアステカ文明。中央に建てられたテンプロ・マヨール(大神殿)には、人々が厚く信仰したウィツィロポチトリ神とトラロク神が祀られていました。強力な軍隊を擁し、他の地域を次々に支配下に置いて繁栄を謳歌。生贄を獲得するための戦いも盛んに行いました。

リアル頭蓋骨のマスク!両目には貝殻とパワーストーンが



装飾ドクロ

アステカ文明 1469~81年
テンプロ・マヨール、埋納石室11出土
テンプロ・マヨール博物館蔵*7

今なお続く発掘。
黄金に輝く出土品も必見!



a 人の心臓形ペンダント b トラルテクトリ神形飾り
c テスカトリボカ神とウィツィロポチトリ神の笏形飾り
アステカ文明 1486~1502年
テンプロ・マヨール、埋納石室174出土
テンプロ・マヨール博物館蔵*6



トラロク神の壺
アステカ文明 1440~69年
テンプロ・マヨール、埋納石室56出土
テンプロ・マヨール博物館蔵*6

日本でいえば、雷さま?恵みの雨をもたらす農耕の守護神。

会場で待ってるね!



鷲の戦士像
アステカ文明 1469~86年
テンプロ・マヨール、鷲の家出土
テンプロ・マヨール博物館蔵*6

高さ170cmの大迫力!

マヤの「赤の女王」、奇跡の初来日!

真っ赤な辰砂(水銀朱)に覆われて出土した「赤の女王」とは一体誰なのか?

今回の展示会の目玉である「赤の女王」。発見時に真っ赤な辰砂(水銀朱)で覆われていたことから、こう呼ばれました。その名はイシュ・ツァクブ・アハウ。マヤを代表する都市国家パレンケの黄金時代を築いたバカル王の妃と特定されました。孔雀石の小片で作られた緑色のマスクや艶やかな装飾品を身につけ眠る彼女を再現したような展示は圧巻。本国メキシコとアメリカ以外では初公開となります。

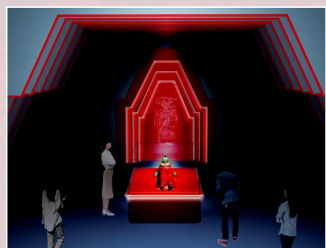
◀赤の女王のマスク/赤の女王の冠/赤の女王の首飾り

マヤ文明 7世紀後半 パレンケ、13号神殿出土 アルベルトルス・レイリエ パレンケ遺跡博物館蔵*4



出土状況
©Secretaría de Cultura-INAH-MEX

旧大陸の四大文明と接触することなく、独自に発展した古代メキシコ文明。中でも特異なのは連綿と続いた生贄儀式でしょうか。彼らは、神の自己犠牲によって世界が成り立っていると信じていたからこそ人間にとって最も大切な命を神に捧げたのです。その根底にあるのは動植物も人間も自然の一部という世界観。かつて日本人が八百万の神を崇めたように、自然と共に生きていたのです。



展示風景イメージ ©TOKYO STUDIO

4階文化交流展示室も見逃せない!

きゅ〜はく学芸員のイチ推し!

イチ推し!

私のイチ推し
担当学芸員
わしず 鷲頭さん

お茶目で元気な 北斎に親近感!

重要文化財

にっしんじよまず
日新除魔図

作者等 葛飾北斎 筆/坂本五郎氏寄贈
時代 江戸時代(天保13~14年)

※季節に応じて展示替えを行いながら通年公開しています。

晩年の葛飾北斎が「魔除けの日課」として毎朝、獅子をモチーフに描き続けた肉筆画。九博でしか見ることの出来ない門外不出の全219枚を期間を分けて展示しています。今回の私のイチオシは年の瀬の大掃除を描いた一枚。獅子もお正月の準備に大忙しのよう。当時の風俗習慣や空気感まで感じられて楽しいでしょう?プライベートな作品なだけに肩肘張らない自由な筆さばきもさることながら、愉快なポーズから北斎のユーモア溢れる素顔もチラリ。変わりダネとして北斎直筆の自家製養命酒?のレシピも大公開しちゃいます。



うなだれ獅子...



何かを発見!?

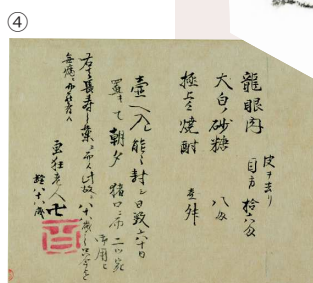
衝撃のつくレポ

なんと!!学芸員鷲頭さんが.....

北斎のレシピを再現!

北斎の元気の源「龍眼酒」なるものを完全再現!殻をとった龍眼、太白砂糖、極上々の焼酎1升を壺に詰めて待つこと60日間。さてお味は...?

梅酒のように甘いお酒。これで北斎のように88歳でも元気に?!



① 10月15日
② 11月2日 霜月式日
③ 12月13日 極月十三日
④ 長寿の薬法

展示期間:①2023年10月3日~11月12日(展示場所:第1室)
②③④2023年11月14日~12月23日(展示場所:第1室)

私のイチ推し
担当学芸員
いちのせ 一瀬さん

展示初公開!!

散逸した史料を合わせて 歴史のパズルが完成



宗義肖像
時代 安土桃山~江戸時代(16~17世紀)

展示期間:2023年10月3日~11月26日(展示場所:基本展示室)

描かれている宗義調(1532~88)は、鎌倉時代以降、対馬を支配した宗氏(対馬宗家)の18代当主。なんと、足利將軍や他の領主の名を騙ったり、本物の印影から木印を偽造したり、あの手この手で朝鮮貿易を回復、領国を安定・強化したという、ちょっとダークな島のヒーローです。この像の上部に記された画賛(画中の余白に書き添えられた文章)が別の史料に残る記録と一致したことで義調本人の像であることが確認できたという貴重な肖像画を初公開!

外交文書偽造の証拠!
宗氏が偽造した木印なども展示



私のイチ推し
担当学芸員
もちつき 望月さん

釜と風炉を組み合わせる展示

オリジナルと 再現文化財の夢の共演!

200件以上を有し、質・量ともに国内最大級を誇る九博の釜・風炉コレクション。今期の目玉は重要文化財「楓流水鶏図真形釜」。底が破れて付け替えられた今の形と、三次元実測と芦屋の職人技によって制作当初の姿に甦った再現文化財を並べて展示します。実用的な道具に意匠を凝らす、また、壊れたところを修理しながら、そこに美しさを加えていく。昔の人の発想力って豊かですね。

重要文化財

時代を経て変化した意匠を見比べるのも楽しい!



かえりゆうすいになりがま
楓流水鶏図真形釜
時代 室町時代(15世紀)

再現文化財



かえりゆうすいになりがま
楓流水鶏図真形釜・風炉
時代 現代(21世紀)

展示期間:2023年10月24日~12月23日(展示場所:第9室)

※すべて九州国立博物館所蔵

美術ライター橋本さん注目の収蔵品 vol.18

鬼の顔にも 履歴あり



《重要文化財》 鬼瓦

展示期間 2023年10月1日(日)・10月3日(火)～2024年3月31日(日)
時代・世紀 奈良時代／8世紀
所蔵 福岡県大宰府政庁跡出土

4階文化交流展示室にて展示しています。

屋根の上から人々を睥睨する鬼神。瓦屋根の頂上や隅を飾る特別な瓦＝鬼瓦は、現在も一部の住宅や寺院などで見ることができる。だが当初、こうした鬼瓦を載せた建物は寺院に限られていた。

そもそも日本の古代建築は板葺か茅葺で、瓦を製作する技術は仏教の伝来に伴い、朝鮮半島の百済から伝えられた。技術を吸収した日本人は、それを宮殿や役所の建物へも応用。そして8世紀になると、当時の日本と関係の深い統一新羅で用いられた鬼面の瓦を模倣ようになった。

8世紀初頭、大宰府政庁の屋根に掲げられた鬼瓦は、その一部を欠いているとはいえ、端正な容貌はまさに大宰府の「顔」。ところが大宰府政庁だけでなく、近隣地域からも「同じ顔」の鬼瓦が出土する。鬼瓦は木型に粘土を詰めて造形するため、「同じ顔」ができるのは当然だが、役所や寺院の建築ラッシュだった当時、順番に建物を建てていく過程で、大宰府と特に関わりの深い建物は同じ型を使った鬼瓦で屋根を葺いたらしい。使ううちに型につく傷などから、製作の後先まで判別できる。大宰府式に分類される鬼瓦は複数種類あるが、中でもこの「顔」が出土する建物は、重要施設だったと推測される。顔は履歴書、とは人間についての謂いだが、鬼神の顔にも履歴ありなのだ。



表情筋の表現が仁王像などに似ていることから、型の製作に仏師が関与していた可能性も。

美術ライター

橋本麻里さん

日本美術を主な領域とするライター・エディター。甘橘山美術館準備室室長。著書に「かざる日本」(岩波書店)など。

X(旧Twitter):@hashimoto_tokyo



キューハク隊長に聞く!

九博の 舞台裏

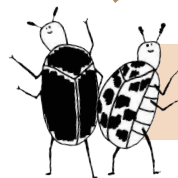
VOL.02



見応えのある展覧会は、準備や演出、作品の保護・修復など舞台裏の活躍があってこそ。今回は「文化財守り隊」の隊長にお話を聞きます。

今回の舞台裏 環境保全

「文化財守り隊」隊長・木川りか。博物館科学課長と環境保全室長を兼務。理学博士として東京文化財研究所で虫やカビの対策に取り組むこと22年。そのキャリアを活かし、全館で取り組む文化財保護の陣頭指揮を取る。本人は否定するが、実は虫が大好き…(たぶん)



文化財食べ隊 VS 文化財守り隊

「見てください、これはシバンムシ、こっちはゴキブリにやられたんです。彼ら『文化財食べ隊(文化財害虫)』から貴重な宝物を守るために日々戦っています」と、虫食いだらけの古文書を見せてくれたのは『文化財守り隊(環境保全室長)』の木川さん。



犯人の一味は…

シバンムシ
書籍などにトンネル状の穴を開けてボロボロにするのが得意。



虫やカビは文化財にとっての「感染症」なのとか。対策は、清潔→隔離→検査→治療という流れ。人間の場合と変わりありません。具体的には、フタ付きの密閉できるゴミ箱を使用し、毎日回収する。虫の棲み家となる段ボールを床に置かない。やむを得ない場合はビニール袋に封入する。収蔵庫や展示室のこまめなメンテナンス、展示ケースの中や下まで定期的に徹底清掃を行うなどなど…。「段ボールが積んであれば、飛んでいって掃除機をかけ、ビニール袋で包んで完了。『隊長のガサ入れだ〜』って恐れられていますが…」と苦笑い。さらに館内400か所に昆

虫用粘着トラップを設置してモニタリングを行い、少しでも異常があれば、迅速に対処しています。

文化財もシックハウス症候群に!? 全館一丸となって文化財を守る

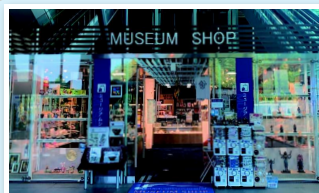
ところで、文化財の大敵は虫だけではありません。「展示ケース内の酢酸やギ酸の濃度が上がって、金属が錆びたりすることもあるんです。いわゆるシックハウスですね」と木川さん。ここで有効なのは換気や有害物質を吸着するシートです。「文化財の体調管理をしている感覚ですね。赤ちゃんのお世話、いや後期高齢者の介護かな(笑)。取り組みは多岐に渡りますが、一番大切なのは館内の理解と協力です。職員はもちろん、守衛さんや清掃スタッフ、ボランティアのみなさんまで総勢400～500人の協力なしに文化財は守れません」という木川隊長。

さらに、九博では環境に配慮した、できるだけ薬剤に頼らない方法での文化財の保護を積極的に進めているとか。「新種の虫が出てきたり、従来のやり方では対処できない脅威に見舞われるかもしれませんが、みんなの協力を得ながら、今後も新しいことに取り組んでいきます」という木川隊長の挑戦は続きます。



館内にある
大量のトラップ
館内の色んな場所に仕掛けられているトラップ(罠)。

きゅ〜はくミュージアムショップ!



ミュージアムショップ【営業時間】9:30～17:00

定休日:月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
※特別展開催中の金曜、土曜は20時まで営業

文化財関連のグッズがいっぱい!気軽に来んしゃい!



PICK UP!

さいふごま

日新除魔図さいふごま 各770円(税込)



全219種類

太宰府に由来する「さいふごま」。葛飾北斎作で、門外不出である「日新除魔図」の獅子が描かれたこまはきゅ〜はく限定の人気商品。お好きな絵柄を探してみては?

※絵柄によっては受注生産となるためお届けまで1ヶ月ほどかかる場合がございます。

TICKET INFORMATION

意外と知らなかった！お得なチケットパス情報！

詳しくはWEBで

九州国立博物館
キャンパスメンバーズ

大学・大学院や短期大学、高等学校などの学校を対象とした博物館機能を教育に活用するための制度。会員になると、文化交流展(平常展)の無料観覧や特別展の割引観覧などの特典がうけられます。

九州国立博物館賛助会

九博の趣旨にご賛同いただける団体様・個人様向けの寄附会員制度です。収蔵品の購入や教育普及活動などを通じて広く文化振興のために活用されます。いただいたご支援に応じたサービスをご提供しております。

国立博物館メンバーズパス

4つの国立博物館(九州・東京・京都・奈良)共通の会員制度。平常展は何度でも無料。九州・京都・奈良の特別展は団体料金※で観覧できます。
[料金]一般2,500円、学生1,200円 [有効期限]発行日から1年間

太宰府天満宮 &
九州国立博物館共通チケット

太宰府天満宮の宝物殿及び菅公歴史館と、九博の平常展を観覧できます。通常価格で購入するよりも400円お得です。太宰府の歴史をたっぷり満喫。
[料金]一般1,000円

九州国立博物館メンバーズプレミアムパスと九州国立博物館友の会は現在販売を中断しております。 ※団体料金設定のある特別展に限る。

ACCESS

車	九州自動車道「太宰府」ICまたは「筑紫野」ICから高雄交差点経由で約20分
JR	JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用 またはJR二日市駅からタクシーで約15分
西鉄バス	博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

西鉄電車 西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分/急行約18分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で太宰府駅下車、徒歩約10分
※特急/急行料金不要

駐車場の空き情報

九州国立博物館周辺の駐車場の空き情報がウェブでチェックできます。右記 QR コードで携帯電話からもチェックできます。
※特別展会期中は混雑が予想されます。
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



身障者駐車場はどちらの入口からでも入れます。

INFORMATION

開館時間	9:30～17:00(入館は16:30まで)※夜間開館の実施についてはHPでご確認ください。
休館日	月曜日[ただし10月9日(月・祝)は開館/10月10日(火)12月24日(日)～12月31日(日)は休館]
文化交流展観覧料	一般/700円 大学生/350円(学生証等の提示をお願いします。)*特別展は別料金 ※11月3日(金・祝)は「留学生の日」で留学生は文化交流展が無料、11月19日(日)は「家族の日」で中学生以下のお子様の同伴者2名は文化交流展が無料(1家族につき2名まで)

※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。高校生以下・18歳未満及び満70歳以上の方、キャンパスメンバーズの方は、文化交流展について無料。展示室入口にて生年月日がわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)、学生証、教職員証等をご提示ください。詳細についてはホームページ等をご確認ください。



九州国立博物館

太宰府天満宮横 〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

www.kyuhaku.jp きゅうはく 検索

ご案内 ハローダイヤル(9:00～20:00/年中無休) 050-5542-8600 ※オペレーターが対応します。通話料が発生します。

メルマガ、X(旧Twitter)でも楽しい情報を発信しています。

メルマガ <https://fofa.jp/kyuhaku/a.p/101/> Instagram @kyuhaku_koho X(旧Twitter) @kyuhaku_koho Facebook Kyushu National Museum

広告

レトロモダンなカフェで
かさの家だけのおもてなし



cafe
kasanoya



ご参拝の休憩にぜひ
お立ち寄りください。

0120-818-151 〒818-117 太宰府市幸町2-7-24(太宰府天満宮参道) <http://www.kasanoya.com/>